

令和5年度 山形県健康長寿推進協議会議事概要

日時：令和6年3月18日（月）
午後1時30分～2時35分
場所：あこや会館201号会議室
（オンライン併用）

1 報告事項

- (1) 令和5年度主要事業の実施状況について【資料1】
- (2) 第2次「健康やまがた安心プラン」について【資料2～4】
- (3) 令和6年度主要事業の概要について【資料5】

＜山形県栄養士会 西村委員＞

説明のあった主要事業の実施状況と来年度事業のうち、減塩については長い間取り組んできたが、令和4年は若干、塩分摂取量が上ってきたという状況があった。また、資料3には「平均寿命と健康寿命の間には依然として大きな差がある」旨が記載されているが、一般県民にはそうしたデータがなかなか届かないということがよく聞かれる。令和4年県民健康・栄養調査の結果はホームページで公開されていると思うが、より具体的に県民の元へデータが届くような方法を検討していただきたい。そのためにも、市町村担当者や栄養士会はじめ、全市町村にある食生活改善推進協議会などには、県民に伝えるべき点を情報発信していただきたい。栄養士会では各地域で市民の方を対象に、講話などで塩分摂取の話をする機会があり、次年度は各地域で減塩運動をしようと、計画を立てている。

また、説明にあった小学生向けリーフレットなどは事前に拝見していなかったが、今後作成するものは、各職域・職能団体などにも発信していただくと、それぞれが活躍できると思うので、よろしく願いしたい。

＜事務局＞

健康やまがた安心プラン策定委員会の中でも、プランや広報媒体を作っても、活用する場がなければ意味がないという意見を頂戴した。

来年度は、安心プランや県民健康・栄養調査の周知啓発用リーフレット、YouTubeを活用した動画広告などの作成を予定している。動画は、霞城セントラルアトリウムなどで流したり、市町村と連携して健診の場で活用頂けるようにしたりといったことも考えている。他にも活用する場があればご紹介いただき、栄養士会をはじめ関係団体とも協力して周知に努めてまいりたい。

2 協議

- (1) 歯科口腔保健委員会の設置について【資料6～8】

※質問・意見はなく、承認された。

3 その他

<山形県医師会 粕川委員長>

認知症が増えており、65歳以上の6人に1人が認知症とも言われているが、認知症に対する対策がない。

認知症の原因として、難聴が大体8～9%を占めるという話もあるが、補聴器は高額であり、助成があった方がよいと思うので、県の意見を求めたい。

<事務局>

認知症については、「健康やまがた安心プラン」への記載はないが、高齢者支援課で認知症や介護保険に関する計画を所管しており、そちらに県や関係団体の取組みの記載がある。

難聴の方への対応や補聴器の支援について、今資料を持ち合わせていないが、県議会常任委員会でも活発に議論がなされているところであり、今後所管課で検討が進められるものと理解している。

<米沢栄養大学 金光委員>

減塩・ベジアップの取組みについてであるが、全国的に物価が高くなっている。以前の国民健康・栄養調査によると、所得によって栄養素等摂取量に差が出てきているという結果があり、所得に悩みを抱えている方は、おそらく食費から節約するのではないかと思う。

野菜・果物などは結構高いと思う一方、農家の側も、経営上、そこまで価格は下げられない。そこで、野菜・果物を買った場合にポイントを付けるというような、健康マイレージのような対策は考えられないか。

県民の果物、野菜の摂取量を高めてもらう方法がまだあるのではないかと考えており、県の意見をうかがいたい。

<事務局>

健康やまがた安心プラン策定委員会やその部会でも、経済格差が健康格差に繋がっているのではないかとといった指摘があった。特に、歯科部会では経済的背景を抱えた方、障がいをお持ちのお子さんといったところで歯科口腔の状態の格差に繋がっているのではないかという意見があった。

意見を受けて教育委員会とも話したが、具体的な施策となると福祉的な要素が出てくるため、安心プランの中では具体的な取組みにまで落とし込むところまでは至らなかった。ただ、課題としては共有しており、今後、政府の取組みを注視していきたいし、市町村や現場の声なども聞きながら、どういったことができるのか考えていきたい。

なお、国の経済政策を踏まえ、県としても物価高騰対策には取り組んでいる。

<山形県歯科医師会 坂田委員>

この度は歯科口腔保健委員会の設置を承認いただき感謝。歯科に関しては、要介護高齢者や、障がい児・障がい者に対する歯科医療提供体制などまだまだ十分でないところがあるため、今後も皆さんと一緒にご検討をお願いしたい。

(事務局回答なし)

以上